

様式第3号（第7条関係）

会 議 録

1 附属機関の会議の名称 水戸市立図書館協議会

2 開催日時 令和6年2月27日（火） 午後2時00分から午後3時20分まで

3 開催場所 水戸市立西部図書館 視聴覚室

4 出席した者の氏名

（1）委 員

橋本浩志，平野弥生，川又宏文，大内清志，富田とし子，石田幸子，桧山啓子，
高池宣彦，平野順子，中庭由美子，鬼澤真寿

（2）執行機関

林栄一，大平高生，三好正高，柳橋敬子，金田美慧，市瀬早紀，吉田浩和，湯田真人，
笹川直樹，林美雪，白鳥謙哉

5 議題及び公開・非公開の別

（1）令和5年度図書館利用状況について（公開）

（2）令和6年度図書館運営方針及び重点課題（案）について（公開）

（3）令和6年度の主な事業（案）について（公開）

（4）令和5年度指定管理者制度導入館事業実施状況について（公開）

（5）学校図書館支援事業について（公開）

（6）令和5年度図書館利用者アンケート結果について（公開）

（7）その他（公開）

6 傍聴人の数（公開した場合に限る。） 0人

7 会議資料の名称

（1）令和5年度第2回水戸市立図書館協議会

8 発言の内容

【議 長】第1号議題，令和5年度図書館利用状況について，事務局から説明をお願いします。

【事務局】（資料に基づき説明）

【議 長】第1号議題につきまして，御質問御意見がございましたらお願いします。

【__委員】コロナ禍で利用者数が令和2年度に減少し，そこから回復してきたということだと思いますが，事務局でも同じような分析でしょうか。

【事務局】回復傾向にあると見ております。

【議 長】その他に御質問，御意見などがありましたら，御発言をお願いします。

【__委員】親子で絵本事業は，どのように配布を行っているのでしょうか。

【事務局】親子で絵本事業の絵本の配布につきましては，水戸市役所，保健センター等で実施している育児相談を中心に配布を行っております。図書館職員とボランティアの皆様が会場に行き，そこでお一人お一人に絵本を読み聞かせながら，配布しております。

【議 長】その他に御質問，御意見などがありましたら，御発言をお願いします。

【__委員】アのところに，折れ線グラフが追加され，大変見やすくなっております。私が言った覚えがあるのですが，それを受け止め，反映していただいて，ありがたく，意見を言った甲斐がありました。

【議 長】その他に御質問，御意見などがありましたら，御発言をお願いします。よろしいでしょうか。続いて，第2号議題，令和6年度図書館運営方針及び重点課題（案）について，事務局から説明をお願いいたします。

【事務局】（資料に基づき説明）

【議 長】第2号議題につきまして，御質問御意見がございましたら，御発言をお願いします。

【__委員】地域の活性化の視点から見ると「市民の自主的な学習活動の支援」では，少し弱い気がします。その辺りは，主な事業等で取組があると思うのですが，いかがでしょうか。

【事務局】市民との協働，地域の活性という視点からもボランティア育成が重要だと考えております。

【__委員】先ほど，ボランティアが大切と考えているとお話がありました。見川地域には見和図書館があり，その地域では中学生のボランティア活動が大変盛んです。その辺りを触れているのかと思いました。重点課題が6つありますが，新しく入ったものはあるのでしょうか。前回と同じでしょうか。

【事務局】来年度，令和6年度から新しく入った施策としては，「図書館基本計画の策定」です。現在の計画期間が満了になりますので，来年度，新しく入りました。

【議 長】その他に御質問，御意見などがありましたら，御発言お願いします。よろしいでしょうか。続いて，第3号議題，令和6年度の主な事業（案）について，事務局から説明をお願いいたします。

【事務局】（資料に基づき説明）

【議 長】第3号議題につきまして，御質問御意見がございましたら，御発言お願いします。よろしいでしょうか。続いて，第4号議題，令和5年度指定管理者制度導入館事業実施状況について，事務局から説明をお願いいたします。

【事務局】（資料に基づき説明）

【議 長】第4号議題につきまして，御質問御意見がございましたら，御発言お願いします。

【__委員】「エ 育児コンシェルジュ」について，「曜日を試験的に入れ替えて効果を検証した」「結果，小学生向けの児童書レファレンスがメインとなり，育児相談や育児に関する絵本の紹介があまりできなかったため，9月より配置曜日を戻して実施している」とあります。こういう取り組みって，素晴らしいと思います。普通は1年間取り組み，課題が出て，また次の年に取り組むという流れを自分自身も多く経験しています。ただ，年度途中であっても，課題が出て来たので，曜日を変えて修正できているのは素晴らしいと思います。1つ質問ですが，配置曜日を戻して実施した結果，どうなったのかを伺いたいです。

【事務局】結果は，育児コンシェルジュの絵本紹介や育児相談が充実したと感じております。

【議 長】その他に御質問，御意見などがありましたら，御発言お願いします。

【__委員】同じ箇所の質問ですが、「育児コンシェルジュ（保育士有資格者，幼稚園教諭免許保持者）」とあるので幼稚園の方がメインだと思いますが，育児コンシェルジュの仕事として児童書レファレンスも良いことだと思います。これは，今後考えていかないのでしょうか。

【事務局】未就学児の方々を対象としているのが育児コンシェルジュ，託児サービスなのですが，配置曜日を変えて，小学生向けの児童書レファレンスが増えたとの印象があります。その役割であれば，図書館スタッフの方で対応，対策していきたいと考えております。

【__委員】需要があるということですね。

【事務局】そうですね。土日の午前中，お昼は親子連れの方，年齢が上がってきていることが分かりましたので，そちらの対応をしていかなければならないと思います。

【議 長】その他に御質問，御意見などがありましたら，御発言お願いします。

【__委員】「ア 電子図書館」について，児童書コンテンツを増やしたとお話ありましたが，とても素晴らしいと思います。令和4年度からコンテンツ数258点増えていますが，そのうち何冊くらい児童書コンテンツが占めているのかを教えてくださいたいです。2つ目ですが，学校ごとの申込みをやっているとありましたが，現在，何校ぐらいが登録しているのか。さらに，今年度，学校にどのようなアプローチをしてきたのかも教えてくださいたいです。

【事務局】すみません。コンテンツ数について，明確な数字ではございませんが，300程度だと思われます。

【__委員】8,712のうち，児童書が300ということでしょうか。

【事務局】今年度増やしたのが300～400程度です。全体では，3,000程度と思われます。

【__委員】先ほど，令和4年度から令和6年1月現在まで，コンテンツ数が8,454から8,712で250ぐらい増えているとお話したのですが，300～400増えたとはどう理解すれば良いのでしょうか。

【事務局】報告した300ぐらいに対して，資料の数字が少ない訳ですが，中には期間限定の

コンテンツもあり、期間が切れると見れなくなるので、現在は資料の数字になります。今報告した 300 ぐらいというのは、実際に購入してシステムに入れた数字になります。

【__委員】分かりました。無くなったものもあるということですね。もう一つの質問についてもお願いします。

【事務局】まず、今登録している学校が 16 校です。アプローチですが、私ども、4 年前から調べる学習コンクールを行っておりまして、夏前に各学校を訪問して調べる学習コンクールの説明させていただきました。その際に、電子図書館についても、まとめ登録が可能であるをご案内させていただきました。令和 3 年度に 2 校、令和 4 年度に 9 校、令和 5 年度にさらに増えて、先ほどの数字の学校数になります。

【__委員】増えているのは良かったと思いますが、もっと増やせそうな気がします。おそらく校長がメリット、デメリット、登録する大変さを比較して判断していると思うので、もし可能であれば、メリットをアピールすると、こどもの利用に繋がると思います。タイミングがあって、6、7 月に行くより新年度、もしくは 3 月にアプローチした方が良いと思います。ぜひ、今後も電子図書館の利用を進めていただきたいとお話しさせていただきました。

【議 長】その他に御質問、御意見などがありましたら、御発言お願いします。

【__委員】電子図書館とか音楽配信サービス等については、外部のシステムを購入して使っているのでしょうか。

【事務局】電子図書館はプラットフォームを使っております。音楽配信サービスは、ナクソスというサービスがあり、その ID の契約して、利用できるようにしております。

【__委員】金額は利用者数によって変わってくるのでしょうか。一括でしょうか。

【事務局】年額固定となります。

【__委員】では、利用者が増えた方が良いということでしょうか。

【事務局】その通りです。

【議 長】その他に御質問、御意見などがありましたら、御発言お願いします。よろしいで

しょうか。次に、第5号議題、学校図書館支援事業について事務局から説明をお願いします。

【事務局】（資料に基づき説明）

【議長】第5号議題につきまして、御質問御意見がございましたら、御発言をお願いします。

【__委員】学校図書館支援については、学校側からの要請を受けて行うのでしょうか。こちらから、こういう支援がありますと行くのでしょうか。

【事務局】現在行っているデータベース化作業については、全校一律の基準で作業しておりました。「エ レファレンス及び学習支援」については、今まではご提案をして、「いつ、どの学年を対象にお願いします」と具体的な依頼を受けて実施しておりました。

【__委員】そうすると、学校によってバラつきが出てくると思うのですが。

【事務局】学校ごとの考えもあり、オリエンテーションなども全学年全学級行う学校があれば、1学年だけにだけ行ってほしいと希望する学校もあります。今までは、希望に合わせたやり方をとっております。

【__委員】今後もそういった流れで行っていくのでしょうか。

【事務局】今後につきましては、それが主な事業になりますが、やはりどうしても時間を使うものですので、依頼を受けてという流れにはなってしまいます。依頼をしていただきやすい仕組みを作り、それを示せるように、令和6年度から計画しております。

【議長】その他に御質問、御意見などがありましたら、御発言をお願いします。

【__委員】「カ 学校図書館支援事業に係る他自治体視察」ですが、どなたが行かれるのでしょうか。

【事務局】学校図書館支援を実際に担当している支援員と担当職員で伺う予定です。

【議長】その他に御質問、御意見などがありましたら、御発言をお願いします。

【__委員】図書室のデータベース化を進めていただいて、ありがとうございます。おかげさ

まで、大変使いやすい図書室になったと思います。私は市の図書館部の担当をしているのですが、図書館教育の活性化を図っていくために考えたとき、市立図書館と学校で距離があると感じています。そこが埋まっていないので、情報のやりとりがうまくいかなかったり、知りたいことが伝わってこないなど、私はそう感じています。でも、そう考えたときに、教育委員会とかを介して、もっと学校側からアプローチしてもらえる流れを作っていたら、活用に繋がると思います。そこら辺は、何かお考えあったら教えていただきたいです。

【事務局】タブレットによる学習について、実際にどう使っているかの事例など、総合教育研究所の方に伺い、図書館利用にどういう風に繋がられるかを相談したいと考えております。道具からの発想になってしまうのですが、図書館が整ってきていて、学習も先生が行っている。それを繋ぐものとしてタブレットが新しく入ってきていると思いますので、タブレットを活用した学習支援あるいは図書館からの情報提供など、そういったところで総合教育研究所の先生の意見を伺いたい、そこから始めたいと考えております。

【__委員】私の個人的な意見ですが、総合教育研究所には図書館担当者がいますので、その方にもっと入っていただいて、学校と図書館を繋ぐといったところを力強くやっていただけると、図書館教育活性化していくと思います。水戸市立図書館は、すごくよくやっている組織だと思います。それを、学校が活用しやすいよう繋いでいただけると、持っている情報だったりコンテンツだったりをこどもたちに還元できると、そこら辺を御検討していただけるとありがたいと思います。

【議長】その他に御質問、御意見などがありましたら、御発言をお願いします。

【__委員】学校というのはこどものニーズが必ずあります。様々なニーズがあって、それにどういうかたちで答えられるか。これはもう、市立図書館サイドの出来る範囲でニーズに応える。結局、そういうニーズがあって、供給できる状態であっても、繋いでいく場所が見つからないという状況があります。市立図書館に頼らなくても、タブレットで検索を掛ければ情報が手に入る状況は確かです。ただ、その資料を選んだり、それは本当なのか考えたり、あるいは関連する資料はどこにあるのか探したり、そういう時に、ある程度専門性を持っている方が学習支援とかで入ってくださることによって、こどもたちも新たな学びをすることができます。学習ですから総合教育研究所でやってもらうのが一番いいと思うのですが、そういうシステムをある程度教育委員会として作り上げていくということが、これからの図書館教育、情報教育を含めて、こどもたちに大きなプラスを供給できる状況を作れると思います。ぜひそういった視点で、今後、学校と図書館を繋ぐ取り組みを、学習担当の指導主事なども交えて情報共有して、新たな学びを水戸市から発信して

いただきたいと思います。今、図書館って、地方自治的に見ていくと、先進的にいろんな事業を展開しているのは間違いないです。本だけを読むという場所から、情報発信基地のようにやられているところもありますので、そういった成功事例等も参考にしながら、これまでの積み重ねてきたものをベースにして、また新たな方向性を見いだしていくというのも、水戸らしさを発揮できる一つになるのかと。ぜひそういう方向性で考えていただきたいと思います。

【議 長】その他に、御質問や御意見がございましたら、御発言をお願いいたします。よろしいでしょうか。次に、第6号議題、令和5年度図書館利用者アンケート結果について事務局から説明をお願いします。

【事務局】（資料に基づき説明）

【議 長】第6号議題につきまして、御質問御意見がございましたら、御発言をお願いします。

【__委員】利用者の声に耳を傾けて、改善点を明らかにして、しっかり取り組むことはすごく大事だと思いました。利用者からの声だけでなく、館内の人たちの気づきとかも改善されているのかなと、大変関心しております。1つ質問があるのですが、「アンケート結果の割合、母数には「無回答」を含まない」とありました。利用者にアンケートをしているのに「無回答」はどういうことだろう。今後、「無回答」を減らすために、どういう取組を考えているのか、教えていただければと思います。

【事務局】「無回答」は、判断に迷った結果だと思いますので、まずはアンケートで出た意見を改善し、少しでも良い評価、何らかの反応を示していただけるように繋げることが「無回答」を減らせると考えております。

【議 長】その他に御質問、御意見などがありましたら、御発言をお願いします。

【__委員】悪い点について改善が行われたとありましたが、そういう声があつて、それに対し対応をしたというのは、館内に掲示していますか。

【事務局】行政経営課アンケートは悪い点改善結果を翌年度に、令和5年度に令和4年度のアンケートの改善結果を、水戸市行政経営課のホームページで公開しております。指定管理者のアンケートは協議会終了後に館内掲示を予定しております。御配りした5館全体のアンケート結果と各館の結果を掲示予定です。

【__委員】私の意見としては、悪い点を書いた方は常に気にしていると思いますので、改善

したということが分かったとより良いと思います。

【議長】その他に御質問、御意見などがありましたら、御発言をお願いします。

【__委員】今の点について、おっしゃる通りで、PDCA っていうのは大事なので、何かあって、それを改善しましたということがあれば、それを頭わにしていける必要があると思います。行政関係全部そうなんですけど、全て「ネットで公開してます」って、みんながネットを見るわけではないです。ましてや、図書館利用者は意識が高い方で、そういった方たちにこそ、こういった改善がされました、またぜひ来て下さいと意味合いも兼ねて、公的にオープンにしていける必要があるのかと思います。例えば、市報に図書館シリーズみたいなことで載せることができると、図書館に興味を持たない人の目にも留り、来館者数が増えるといったことも期待できます。そういったかたちで、広くアナウンスしていくという方向性で、考えて見られてはいかがでしょうか。予算の関係があるので非常に難しいと思いますが。インターネット上だけでなく、紙媒体で誰の目にも留まるのも必要な部分だと思います。ぜひその辺り、御検討をお願いいたします。

【__委員】先ほどの意見と同じです。回答してくださった方、その結果がどうなったのかいつも思っているという風におっしゃられた方もいらっしゃると思います。ネットを見ない、見られないという方もいらっしゃるの、掲示した方が良いのかと思います。図書館に来てくださる方がたくさん増えるということもやはり大事です。今後、水戸市で新しい図書館を作るという計画もありますので、それと合わせて、今ある図書館の来館者数を増やすという意味でも、発信ということは大事だと思っております。たくさんの方に、図書館に足を運んでもらうための施策として、考えていかななくてはならないなと思います。

【議長】その他に御質問、御意見などがありましたら、御発言をお願いします。よろしいでしょうか。本日、皆様に御審議をいただく議題は、これで終了となります。次に、その他として、本日の議題について御意見がございましたら、御発言をお願いいたします。

【__委員】このように各事業を報告していただけると、大変意欲的に、前向きに取り組んでくださっているのがよく分かります。ただ、これから、市の行政も同じなんですけど、考えていかなければいけないのは、委員長が最初におっしゃられたように、地域活性化とか、コミュニティをつくる場所だと考えると、これからのこどもたちを育てるという観点です。例えば、図書館の事業の一環として、読み聞かせの語り手としてこどもたちを育てていこうという視点もすごく大事だと思います。あるいは、高齢者関係では、例えば、認知症カフェみたいに開放している図書館も全国にあります。社会的弱者だから図書館を使えないとか、図書館で対象とするイベントを受けられないとかではなくて、いろんな人に

焦点を当てて、図書館ってこういう活用できるんですよというのを展開していただきたいなと思います。地域を育てる、人を育てるという視点で、これからの図書館事業を展開していくと、すごく間口が広がって、新たな利用が増えるというところに繋がります。私たちも新しい施策を投じていきたいと思いますが、市立図書館として、指定管理者として、そういった方向性も模索しながら進んでいただきたいです。水戸市の図書館事業っていうのを全国に売り出したいと思いますので、ぜひよろしくお願いします。

【議長】その他に御質問、御意見などがありましたら、御発言をお願いします。

【__委員】資料について、お話しさせていただきます。文字と数字だけしかないので、味気ない気がします。例えば、写真が一枚でも二枚でも入ると、我々も思わずにっこりして、協議もにこやかになると思います。そういうのがあればいいなと思いました。

【議長】その他に御質問、御意見などがありましたら、御発言をお願いします。よろしいでしょうか。本日、皆様に御審議をいただく議題は、これで終了となります。本日の議題進行に際し、委員の皆様の御協力を賜り、ありがとうございました。それでは、進行を事務局にお返しいたします。

【事務局】本日は、貴重な御意見や御提案をいただきありがとうございました。委員の皆様におかれましては、引き続き、水戸市立図書館の運営改善について、御支援、御協力いただきますように、よろしくお願いいたします。それでは、以上をもちまして、協議会につきましては終了とさせていただきます。